



1月の生活目標
じょうぶな体をつくろう
1月の保健目標
空気の入れかえをしよう

お願いとお知らせ

【書きぞめ競書会】1月9日・13日

目的：毛筆等で画仙紙に文字を書くことを通して、書技向上を図ったり、日本の文化に触れる機会を経験したりするため。

日程：1月 9日（金）第1・5・6学年

13日（火）第2・3・4学年

校内書きぞめ展：2月24日（火）～27日（金）

授業参観・懇談会時に開催

さいたま市書きぞめ展等に出品した作品（3～6年）については、校舎2階印刷室廊下に掲示させていただきます。

【下校時刻の変更について】

・1月13日（火）より、**第2学年は毎週火曜日が6時間授業（15：35下校）**になります。

（授業時数確保と次年度6時間授業日に慣れるため）

【さいたま市学習状況調査】

目的：①児童が自らの学力面の伸びや課題及び生活面の成長や課題を計測的に把握し、理解することで、よりよい学習習慣や生活習慣の確立のため。

②学校は、教育の成果と課題について、継続的かつ多面的に把握・分析し、教育課程の編成に生かし、また、児童への教育指導の充実のため。

内容：①「学力に関する調査」第3～6学年

②「生活習慣等に関する調査」全学年（実施済）

※両調査ともに、児童用タブレットで回答します。

※調査結果を含む「学力向上ポートフォリオ」（児童版）については、2月下旬以降に返却いたします。

日程：1月14日（水）第6学年

15日（木）第5学年

16日（金）第3・4学年

【学校の施設・設備について】御報告

・校庭の砂場が使用不可にしておりましたが、2学期末に業者によってボルトの撤去が完了いたしました。これまで通りに砂場の使用は可能です。

・冬休み中、学校敷地内の樹木剪定を地域の方の御好意で行っていただきました。ありがとうございました。

【学校への来校の際のお願い】

本校は、保護者の皆様が来校する際の駐車場はございません。西門付近の道路への縦列駐車や行事等の際、馬宮コミュニティセンター、JA等の近隣施設への駐車は、近隣住民や周辺道路や近隣施設を使用する皆様に大変御迷惑をお掛けすることになりますので御遠慮いただきますよう改めてお願い申し上げます。

12月教育活動 学校Webページも御覧ください。

第3学年 スクールサポートサイエンス

12月18日（木）

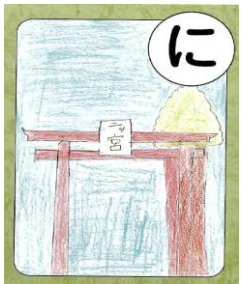
理科「音のせいしつ」の学習を踏まえ、宇宙科学館職員によるサイエンスショーや体験学習を実施しました。音の伝わり方などを様々な実験をとして改めて学ぶことができました。



2026年スタート～気持ちを新たに～

校長 伊藤 さおり

明けましておめでとうございます。2026年がスタートしました。新年を迎えると、より気持ちも改まり、新たな目標を立て、それに挑戦してみようという思いが生まれてきます。年末年始は晴れの日も多く、穏やかな冬休みだと感じていましたが、2日夜の雪には驚かされました。子どもたちの中には、きっとたくさん積もって欲しいという願いがあったのではないかと思います。次の日は気持ちよく晴れ、馬宮東小からは雪がうっすら残っている馬宮田んぼ、そして、遠くに雪を被った富士山がきれいに見ることができました。馬宮の自然に触れると心穏やかな気持ちになります。



さて、今年は午年。馬宮東小にも「馬」の文字があります。御存知の方も多いかと思いますが、「創立150周年記念 馬宮東小学校郷土かるた」には、「馬宮」の地名の由来についての札があります。㊦「にしあすま（西遊馬）二ツ宮と合わさり 馬宮村」です。明治22年に西遊馬の「馬」と二ツ宮の「宮」から「馬宮村」と名付けられたとのことです。現在、住所に「馬宮」の地名はなくなっていますが、「馬宮東小学校」が「馬宮」地域と共に歴史や伝統を受け継いでいく役割をもっているのではないかと感じています。したがって、午（うま）年である2026年を、学校全体で、また、子どもたち一人ひとりが「前進」や「飛躍」の年、「うま」くいく年になっていくといいなと感じました。今年も地域の方々に見守られ、支えていただきながら、伸び伸び、生き生きと、失敗を恐れずに、馬宮っ子が成長できる1年にしていきたいと思っています。

本日より、3学期が始まりました。3学期は、まとめの学期、次の学年への準備という位置付けもあります。子どもたち一人ひとりが学習や生活のまとめをし、また、次の学年に向かって期待や希望をもてる学期にしたいと考えています。3学期の授業日数は52日。6年生は50日。子どもたち一人ひとりが自分の目標をもち、着実に取り組めるように、自信をもって進級できるように、職員一同力を合わせ指導してまいります。引き続き、保護者、地域の皆様の御支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3学期を迎えるにあたり、私自身は2つの目標を立てました。

1つは、「子どもたち一人ひとりとのかかわりを大切にする」ことです。日々のあいさつや言葉かけを通して、子どもたち一人ひとりの思いや願いを知ったり、気持ちに寄り添ったりすることで、子どもたちの前向きな取組や頑張りを支えていく立場になっていくことです。

もう1つは、「学校が子どもたち一人ひとりにとって成長できる場にすること」です。子どもたちは、学習や生活、学校行事等で様々なことを学び、経験し、それを糧に成長していきます。職員が子どもの伸びや変化に気付き、価値付け、自信がもてるようにするのも学校の役割であると感じます。3学期はさらに子どもたちが成長を実感できるようにしていきます。

最後になりますが、子どもたち、保護者や地域の皆様が穏やかに過ごせることを願い、そして、子どもたちの健やかな成長のために、共に力を尽くしていきたいと思っています。